

2-1-1 教員の学位や業績

【次世代教育学部】

こ ど も 発 達 学 科	名前(読み)	堀上 みどり (ほりかみ みどり)
	職 名	特任講師
	取得学位	修士(学術)
	専門分野 研究領域	ピアノ教育、音楽演奏
	担当授業	器楽演習Ⅰ～Ⅳ
	研究業績	<p>〈論文〉</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 学位論文:「即興演奏の習得に関する研究」(2011) 2. 単著論文:「器楽演習授業における即興演奏活動導入の可能性」『教職教育研究第1号』(2017) pp.17-25 3. 共著論文:「非参与観察から明らかになる領域〈表現〉の現状と課題」『研究紀要第12号』(2017) pp.79-87 4. 単著論文:「バイエルから獲得される音楽性の限界」『研究紀要第13号』(2018) pp.17-25 5. 単著論文:「ジャズの即興演奏習得に関する1人称研究」『ジャズミンジャーナルVol.5』(2019) pp.27-39 (日本音楽即興学会奨励賞受賞) 6. 単著論文:「保育者養成課程における「ピアノの発表会」の意義再考」『研究紀要第17号』(2020) pp.49-58 7. 単著論文:「記述テキストからあきらかになる学生の音楽観」『研究紀要第18号』(2021) pp.23-33 8. 単著論文:「読譜力養成のための‘MuseScore’の教具としての可能性」『研究紀要第20号』(2022) pp.1-8 <p>〈日本音楽即興学会における研究発表〉</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「Ornette ColemanのHarmonic理論について」2009. 9. 21. 2. 「即興演奏プロセスへの心理学的アプローチ」2010. 9. 18. 3. 「即興演奏習得の問題」2011. 9. 18. 4. 「器楽演習授業における即興演奏活動導入の試み」2017. 12. 3. 5. 「図形楽譜の演奏に関する一考察」2020. 10. 31. <p>〈こども学会ポスター発表〉</p> <p>「参与観察から明らかになる表現教育—公立幼稚園と私立幼稚園の比較から—」2017. 10. 21.</p> <p>〈日本学校音楽教育実践学会における研究発表〉</p> <p>「音楽教育哲学に関する研究の動向」2021. 8. 21.</p> <p>〈演奏活動〉</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. クリスマスコンサート1989. 12. 於:宝塚ベガホール 2. Classic Concert 1991. 9. 於:豊中ローズホール 3. 土肥泰子カンツォーネのタベ(伴奏) 1991. 11. 於:池田市民会館小ホール 4. Classic Concert vol. 2. 1993. 2. 於:高槻市民会館中ホール 5. Soul of Lake クリスマスコンサート 2015. 12. 6. 於:大津市民会館小ホール 6. ゴスペルコンサート 2016. 6. 11. 於:たけまるホール(生駒市) 7. Soul of Lake クリスマスコンサート 2016. 2017. 2018. 於:大津市民会館小ホール
	所属学会 学会活動	日本音楽即興学会、日本学校音楽教育実践学会